

カリキュラム Curriculum	文学研究科MC		ナンバリング Numbering	
番号 Number	科目種別 / 学科目 Course title	転用科目 Substitute for		種別 Subject type
1006	西洋古典学 <Greek and Latin Classics>			演習
専攻 Major	担当教員 Instructor(s)	開講期 Semester	開講時間帯 Day and time	
西洋古典学	吉武 純夫(YOSHITAKE Sumio)	後期	金曜：5限	
講義題目 Title	ソポクレスの悲劇・講読			
単位 Credit	2			
備考 Others				
履修条件 注意事項 Requirements for registration	ギリシア語中級を履修したか、それと同等以上の読解能力のあることが望ましいが、履修中でもかまわない。			
授業の目的 Purpose	<p>前期の「ソポクレスの悲劇・作品論」での理解を踏まえて、『アイアス』の原典を講読し、劇作の意匠や、古代ギリシア人の英雄観、名誉意識を分析する。英文コメントリを読む訓練も半分のウェイトを占める。</p> <p>Based on the fruits of the discussion on the play done in the Spring Term, we read the original text of the Ajax of Sophocles, while analysing the design of the play, the Greek idea of hero and their sense of honour. Much weight is attached also to the exercise of reading English commentaries on the play.</p>			
授業の内容 授業の方法 Content	<p>学生はギリシア語のテキストだけを見ながら、原文に即した日本語に訳する。スタシモンを除き、毎回80行ほどずつ進む。テキスト内容とコメントリーの記述についても議論をする。</p> <p>授業計画</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. イントロダクション 2. 以下講読。アテナ女神による俯瞰。 3. アイアスによる狂気の中の妄言。 4. 妻テクメッサの苦悩。 5. アイアスの覚醒と恥入り。 6. アイアスの第一スピーチ：自殺の決意。 7. 妻の懇願とアイアスの第二スピーチ：妻への教唆。 8. アイアスの第三スピーチ：変化の受け容れ。 9. 予言者カルカスのアドバイス。 10. アイアスの第四スピーチ：自刃に際しての思い。 11. アイアスの屍体の発見。 12. 弟テウクロスの嘆き。 13. アイアスに対するメネラオスの告発と弟の弁護。 14. アイアスに対するアガ멤ノンの告発と弟の弁護。 15. オデュッセウスによる弁護と名誉回復。 			
教科書 テキスト Textbooks	ギリシア語原典は、Lloyd-Jones & Wilson校訂(1990)のOxford Classical Textを使う。			
参考書 References	W.B.Stanford, Sophocles Ajax (1963 London); A.F.Garvie, Sophocles Ajax (1998 Oxford); P.J.Finglass, Sophocles: Ajax (2015 Cambridge).			
受講生の 自宅学習 Preparation and review	まずギリシア語を白文でゆっくり読み、大まかな意味を推定する。次に、分らない語を辞書で引きながらコメントリーを読み（まったく歯が立たなければ近代語訳を参照してもよい）、テキストの意味を確認する。近代語訳を読む場合には、訳のあらゆるニュアンスがどこから来ているかを必ず細かく考えながら読む。そのテキストのおかれたコンテキストも考えてみる。授業の前にもう一度テキストを読み返す。			

成績評価の方法と基準 Evaluation	平常点(5割)と、定期試験(5割)。試験では辞書等の助けなしに原文がどの程度読めるようになったか、また作品を理解しているかをテストする。
連絡方法 Contact information	電子メール： archaios@lit.nagoya-u.ac.jp